

海外の美術館へ

訪れたとき、小さな子

どもから大人まで幅広い人々

が来場し、楽しく鑑賞している姿をよく見かけます。床にべったりと座って、作品に見入っている子どもたちの愛らしい姿は、日本に持ち帰りたいと思う景色の一つです。そんな思いを形にしたいと思い、気軽にアートに触れる機会の一つとして、“Family Art Day”を開催しています。

今回で5回目を迎える“Family Art Day”は、夏休み期間中の2日間に渡り、札幌市民交流プラザのSCARTSスタジオで開催します。札幌を拠点に活動している4人のアーティストやデザイナーを講師に迎え、様々なプログラムを企画しています。「アーティストってどんな人?」「デザイナーってどんな仕事をしているの?」

アーティストの作品を鑑賞し、デザイナーの仕事を知り、素材や道具に触れ、心と身体で体感してもらう2日間です。ぜひ、親子でアートやデザインに触れるひと時をお楽しみください。

お問い合わせ

TEL 080-5596-3673
Mail info@withart-mh.com
HP withart-mh.com

主催 withart

特別協賛

CENTRAL
大丸百貨センター

YUPO ユポ・コーポレーション

TAIYO ELECTRIC IND. CO., LTD.
太洋電機産業株式会社

MAP



札幌市民交流プラザ 2階 SCARTSスタジオ1

札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2F

アクセス 札幌市営地下鉄東西線、南北線、東豊線「大通」駅
30番出口から西2丁目地下歩道より直結 徒歩約2分

フライヤーデザイン: 足立 詩織 SHIORI GRAPHIC

FAMILY ART DAY

札幌市民交流プラザ

2019 8/2 FRI
3 SAT



親子で
楽しむ
アート
ワークショップ

金工作家 佐藤 歩惟

プロダクトデザイナー 伊藤 千織

版画家 大泉 力也

木工作家 船山 奈月

withart

2019 8 2 FRI・3 SAT

FAMILY ART DAY

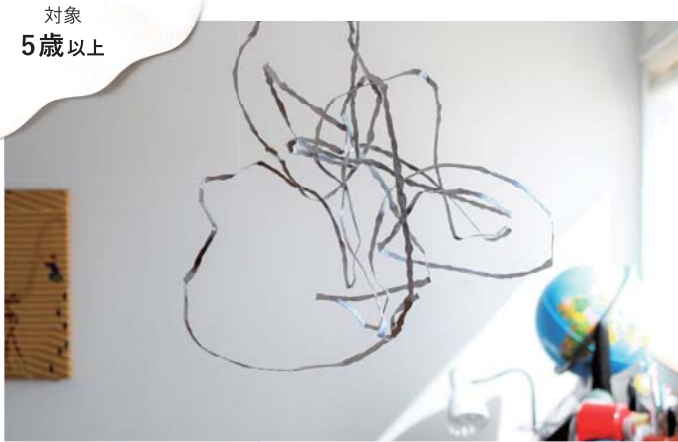
- 会 場 札幌市民交流プラザ 2階 SCARTS スタジオ1
- 参加費 1,800円
- 定 員 各回 20名(要予約)

1 造形ワークショップ アルミ線をたたいて、ねじって、 “インスタレーション作品”を作ろう！

8/2

FRI

10時30分～12時30分



金工作家の佐藤歩惟さんと一緒に、アルミ線を使って、みんなで大きな作品を作ります。佐藤さんは、鉄やアルミなどの金属を使って、色々な形の作品を作っています。アルミ線をたたいて、ねじって、好きな形を作り、作品を壁一面に吊るしましょう。みんなの作品を設置した空間が一つの作品に生まれ変わります。身近な素材に触れながら、作品を作り、空間を体感するワークショップです。



佐藤 歩惟 Ai SATO (金工作家)

1991年北海道帯広市生まれ。札幌市在住。北海道教育大学教育学研究科美術教育専修(工芸分野)修了。鉄などの金属を主な素材として、鍛造技法の過程で生じる黒錆や槌目の様相など素材と結び合う独自の表現世界を追求している。2015年「90周年記念道展」にて90周年記念大賞受賞、2018年同展新会員。2019年「mima-no-me #みまのめvol.4」(北海道立三岸好太郎美術館/札幌)、2018年「雪虫舞うころ、雪華舞うころ」(Granvista Gallery Sapporo/札幌)、2017年「FAIRLY (Gallery Napa/フィンランド・ロバニエミ)ほか。

2 デザインワークショップ 紙を使って“時計”をデザインしよう！

8/2

FRI

14時～16時



対象
小学生
以上

デザイナーの伊藤千織さんと一緒に、プラスチックの紙(ユボ)を使って、時計を作ります。伊藤さんは、日々の暮らしの中で使う様々な道具をデザインする仕事をしています。「時計をデザインするってどんなこと?」「プロダクトデザインってなあに?」時計は、私たちの生活には欠かせない大切な暮らしの道具です。時計の役割をよく考え、手を動かし、親子で楽しくデザインを知るワークショップです。

伊藤 千織 Chiori ITO (プロダクトデザイナー)

札幌生まれ。女子美術大学産業デザイン科卒、北海道教育大学教育学研究科大学院修了。1999年札幌に伊藤千織デザイン事務所を設立。家具やプロダクトのデザイン・商品開発などを中心に、イラストレーションから空間デザインまで幅広く手がける。近年は合成紙(ユボ)を使った白いペーパーオブジェ「paper wreathシリーズ」を制作、暮らしの中に誰でも気軽に取り入れられるアートの提案をしている。

3 版画ワークショップ “スクリーンプリント”でオリジナルTシャツを作ろう！

8/3

SAT

10時30分～12時30分

版画家の大泉力也さんと一緒に、紙を使って好きな形で版を作り、手で刷って、自分だけのオリジナルTシャツを作ります。大泉さんは、“スクリーンプリント”という技法で、心に思い描く“形”を版画にした作品を作っています。紙をハサミで切ったり、手でちぎったり、好きな形で“版”を作ります。好きな動物や植物、思い出の景色など、自分の心に思い描く“形”を版にして、Tシャツを作ります。“スクリーンプリント”という技法を使って、版画の魅力を体感するワークショップです。

大泉 力也 Rikiya OIZUMI (版画家)

1987年 北海道富良野市生まれ(札幌市在住)。2018年 道展版画部 会友
「版を重ねることは、言葉を重ねること」という視点で制作された版画は、言葉のイメージによる心象風景を表現した詩的な世界を作り出している。主に個展、グループ展などで作品を発表している。
近年の活動歴: 個展「揺れる月の為の月」(ギャラリー創)、中島ゼミ展ファイナル×中島ゼミOB・OG展～版と型をめぐって～(札幌市民ギャラリー)、2019年 さっぽろ雪像彫刻展 雪像彫刻の作家たち(本郷新記念札幌彫刻美術館)、個展「crane」(TSURU CAFE)



対象
5歳以上

4 木工ワークショップ 面白い形の木を使って“夢の島”を作ろう！

8/3

SAT

14時～16時

木工家の船山奈月さんと一緒に、色々な形の木を使って“夢の島”を作ります。船山さんは、木を削り出し、頭の中に色々な景色を思い浮かべながら、木の器を作っています。器を作るときに生まれる面白い形の木を使って、みんなの心の中に描く“島”を作りましょう。海に浮かぶ島、天空の島、どんな世界も作ることができます。木を積み上げたり、削ったり、色を塗ったり、木に触れながら、造形を楽しむワークショップです。

船山 奈月 Natsuki FUNAYAMA (木工作家)

1982年生まれ 札幌市在住。2004年 北海道教育大学札幌校芸術文化課程美術コース木工研究室卒業。2004年度 同研究室研究生。ノミや彫刻刀で無垢の木材を削り出し、器を中心に制作。実用的な器から暮らしに彩りを添えるオブジェまで、様々な造形を試みている。展示会を中心に、道内外で作品を発表。《近年の活動》
2018年 個展(ildono/千歳)、グループ展《器とその周辺 山椒/弟子屈、RITMUS/佐賀、器と雑貨asa/札幌)



対象
5歳以上

ワークショップのご予約方法

下記の項目(①～④)をご記入の上、メールでお申し込みください。

✉ info@withart-mh.com
担当 withart 本間 真理

- ① 保護者のお名前
- ② お子さまのお名前、年齢
- ③ 電話番号
- ④ 参加希望のワークショップ名

保護者または大人のみの参加も、各回先着5名まで受け付けます。
参加希望の方はメールにその旨をご記入の上、お申し込みください。(追加で1,800円頂戴いたします。)

- * 定員になり次第、締め切りとさせていただきますので、ご了承ください。
- * 2日以内にお申し込み受付完了のメールをお送りいたします。受信できるように事前に設定をお願いいたします。
- * 2日以上経ってもメールが届かない場合は、お手数ですがお電話でお問い合わせください。

7月13日(土)
10時より
予約開始!